



TITLE:

『京都大学生涯教育学・図書館情報学研究』刊行規定・投稿規程(抄)  
・編集後記・本号執筆者・表紙・裏表紙

AUTHOR(S):

---

CITATION:

『京都大学生涯教育学・図書館情報学研究』刊行規定・投稿規程(抄)  
・編集後記・本号執筆者・表紙・裏表紙. 京都大学生涯教育学・図書館情報学研究 2009, 8: 186-187

ISSUE DATE:

2009-03

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/71617>

RIGHT:

## 『京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究』 刊行規定・投稿規程（抄）

（生涯教育学講座 紀要編集委員会 記）

### ○刊行規定（2008年9月21日改定）

- ・ **趣旨**：生涯教育学・図書館情報学・メディア論の各分野の研究・教育の活性化と、内外の研究者および教育関係者との交流および双方の発展を意図し、生涯教育学講座の院生が中心となって、現在の同講座に関わる教員、大学院生およびOB／OGの研究成果を掲載し公表することを目的とする。
- ・ **掲載原稿の種類**：上記の趣旨にのっとり、研究論文、研究ノート、翻訳、研究動向、実践報告、書評（文献資料・図書紹介）、コラムを主として掲載するものである。
- ・ **執筆資格**：本紀要の執筆資格者は、原則として、同講座の教員・非常勤講師（過去の非常勤経験者を含む）、修士・博士課程在籍者、同OB／OG、研修員とする。それ以外の者の執筆については、上記該当者との共同執筆による場合、ないし編集委員会において特別の必要を認めた場合とする。

### ○投稿規程（2008年9月21日改定）

- ・ 原稿のテーマは本紀要の趣旨に沿うものとする。
- ・ 原稿は未発表のものに限る。ただし、口頭発表およびその配布資料の場合はこの限りではない。
- ・ 予定題目は所定の提出届に記入して提出する。（なるべく英文のタイトルもつけておく）
- ・ 原稿は、ワープロ書きで提出するものとする。横書き・A4版。400字詰め原稿換算で60枚（図・表・注・文献等も含む）を原則として上限とする。（注は数字のみで文末注）
- ・ 原稿には必ず英文のタイトルをつける。
- ・ プリントアウトした原稿1部を綴じ、必要に応じて修正した提出届と電子データを記録したメディア（FDやCD-Rなど）を添えて所定のボックスに提出する。添付ファイルのみでの提出は原則として認めないが、これらを直接持参しての提出が困難な場合は、適宜担当の編集委員に問い合わせること。なお、提出された原稿は返却しない。

## 編 集 後 記

『京都大学生涯教育学・図書館情報学研究』第8号をお届けいたします。本号にも、論文や研究ノートをはじめ、多くの研究成果を迎えることができました。その量においてだけでなく研究水準の質においても充実した内容を確認することができたのも、執筆者の皆様方の日々の研鑽はもちろん、お忙しい中でも査読の労を惜しまれなかった諸先生方のご協力をはじめ、当該分野に於ける研究活動の発展に対する関係各位の熱意とご献身の賜物だと思います。心よりの敬意とともに、厚く御礼申し上げます。

今後も本誌が研究・実践の活動の成果を共有できる場として発展していくよう、その一助となるべく編集委員会としてもできる限りの寄与とサポートを図って参りたいと存じますので、ご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

(2009年3月 編集委員会事務局 小林 記)

### 本号執筆者（執筆順）

- 川崎 良孝（本学大学院教育学研究科教授）  
安川 由貴子（本学大学院教育学研究科コラボレーションセンター助教）  
胡 学亮（北京師範大学珠海分校教育学院副教授）  
吉田 正純（大谷大学非常勤講師）  
渡邊 洋子（本学大学院教育学研究科准教授／北京師範大学教育学院客座教授）  
川崎 佳代子（本学大学院教育学研究科非常勤講師／神戸山手短大教授・学長）  
猿山 隆子（本学大学院教育学研究科博士後期課程）  
山口 源治郎（本学大学院教育学研究科非常勤講師／東京学芸大学教授）  
河井 亨（本学大学院教育学研究科博士前期課程）  
原田 直樹（本学教育学部研究生）  
黒野 詩織（本学教育学部学生）  
小野 加奈子（本学大学院教育学研究科専修コース）  
牧浦 寛（本学大学院教育学研究科専修コース）  
柴原 真知子（本学大学院教育学研究科博士前期課程）  
辻 喜代司（本学大学院教育学研究科専修コース）

---

2009年3月31日 印刷発行

京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究紀要

発行者 生涯教育学講座 事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院教育学研究科内

印刷所 株式会社 天理時報社

〒632-0083 天理市稲葉町80番地

TEL (0743) 64-1411

---

# 京都大学 生涯教育学・図書館情報学 研究

第8号

## [巻頭エッセイ]

最近の図書館研究の状況 ―批判的図書館（史）研究を中心として― …… 川崎良孝 1

## [論文]

認識の変容にかかわる学習論の考察

―J.メジローの変容的学習論からG.ベイトソンを読む― …… 安川由貴子 11

清代中国における族塾の普及とその要因 …… 胡学亮 29

EU生涯学習政策とアクティブ・シティズンシップ

―成人教育グルントヴィ計画を中心に― …… 吉田正純 47

## [研究ノート]

日英医学教育の現段階と課題 ―日英国際シンポジウム「卒後医学教育の新たな発見にむけて

―Work-Based Learning からのチャレンジ」の議論から― …… 渡邊洋子 59

「女性が働くこと」と教育をめぐる論点と生涯教育学的課題

―三好浩信『日本の女性と産業教育―近代産業社会における女性の役割』（東信堂、2000年）

を手がかりとして― …… 渡邊洋子 73

## [資料紹介（翻訳を含む）]

ボストン公立図書館と日曜開館問題（1864-1872年） …… 川崎良孝・川崎佳代子 87

『新潟日報』「生活記録」欄の展開 …… 猿山隆子 135

## [講演記録]

日本における公立図書館の現状分析

―政策、法制度の変容とその意味― …… 山口源治郎 147

## [活動報告]

【授業報告】ドナルド・A・ショーン著『省察的实践とは何か―プロフェッショナルの行為と思考』

（柳沢昌一・三輪建二監訳、鳳書房、2007）を共同で読む

…… 渡邊洋子・河井亨・原田直樹・黒野詩織・小野加奈子・牧浦寛・柴原真知子・辻喜代司 157

研究室集報 …… 181

京都大学大学院教育学研究科生涯教育学講座  
（生涯教育学・図書館情報学）

2009年3月



# Journal of Lifelong Education and Libraries

Vol.8

## 《CONTENTS》

### Introductory Essay

- Library History Research in the United States: An Overview ..... Yoshitaka KAWASAKI 1

### Articles

Consideration of Transformative Learning Theory:

- Reading G.Bateson from Transformative Theory by J.Mezirow ..... Yukiko YASUKAWA 11  
    The Development of Clan Schools of China and Its Causes in Premodern ..... HU Xueliang 29  
    EU Lifelong Learning Policy and Active Citizenship ..... Masazumi YOSHIDA 47

### Research Notes

The Present Situation and the Issues in Medical Education:

- the Japan-UK International Symposium 'Enhancing the Post-Graduate Education;  
    the case of and the challenges for the Work-Based Learning' ..... Yoko WATANABE 59  
    Topics of "Women at Work" in Education and the Studies of Lifelong Education:  
    reading Hironobu Miyoshi, *Japanese Women and Industrial Education*;  
    *the female role in the modern industrial society (2000)* ..... Yoko WATANABE 73

### Material Reviews

- The Debate on the Opening of the Boston Public Library on Sundays, 1864-1872  
..... Yoshitaka KAWASAKI, Kayoko KAWASAKI 87  
Development of Niigata-Nippo " seikatsu-kiroku " Column ..... Takako SARUYAMA 135

### Lecture Record

- Library Laws and Policies under the Era of Structural Transformation in Japan  
..... Genjiro YAMAGUCHI 147

### Activity Report

- Joint Reading of the Japanese Translated Text of Donald.A.Schön, *The Reflective Practitioner*:  
    *How Professionals Think in Action*, 1984 (trans. by S.Yanagisawa et.al, Otori-Shobo, 2007)  
    ..... Yoko WATANABE, Toru KAWAI, Naoki HARADA, Shiori KURONO,  
    Kanako ONO, Hiroshi MAKIURA, Machiko SHIBAHARA, Kiyoshi TSUJI 157

### Appendix

- Trends of our section in 2008 ..... 181

Department of Lifelong Education and Libraries  
Graduate School of Education, Kyoto University, Japan